

2010年度健康食品管理士会東北支部研修会・市民公開講座のお知らせ

早春の候、いつも東北支部会員の皆様には、多大なご協力と東北支部の事業にご理解をいただきましてありがとうございます。

さて、平成22年度健康食品管理士東北支部第二回研修会・市民公開講座を下記のように開催致します。ご多用の折かと存じますが、どうぞ皆様お誘い合わせ、ご参加いただけますようご案内申し上げます。

記

日時：平成23年2月27日13時30分～16時30分

場所：エルパーク仙台（141ビル6階 ギャラリーホール）

〒980-8555 仙台市青葉区一番町四丁目11-1

TEL 022(268)8300 FAX 022(268)8304

JR仙台駅よりタクシー10分または地下鉄勾当台公園駅より徒歩3分

<http://www.stcb.or.jp/inst/data/hall/15.html>

内容：

13時00分 受付

13時30分 開会の挨拶 東北支部長 杉澤淳

13時35分 市民公開講座・パネルディスカッション

テーマ：健康食品の効果は？ —うまく使うために—

- 1.「栄養についての基本的な考え方」いわき明星大学薬学部教授 櫻井 映子 先生
- 2.「健康食品とその活用例」大塚製薬株式会社 高橋 千陽 先生
- 3.「薬剤師の視点から見た健康食品」株式会社ミック東北支店長 杉澤 淳 先生
- 4.「食品の効用 —漢方の視点から」赤石病院 小児外科、漢方内科部長 千葉 庸夫 先生
- 5.「スポーツ選手のために—健康食品とドーピングの基礎知識」大塚製薬株式会社 高橋 千陽 先生

パネルディスカッション

【概要】

文化の発達により、食生活も半世紀前の日本人の食生活に比べてかなり変化してきました。それとともに医療費の削減政策で、セルフメディケーション^{*注}が求められる現代では、自分の健康を自分で管理する必要から、食事や健康食品で手軽に健康状態を維持したいと考える人が多いのではないかと考えられます。ところが情報化社会では健康に関する情報も溢れて、どの情報が正しいのか取捨選択に困るほどです。健康食品をうまく使うために、必要な知識とヒントを集めて皆さんと一緒に考えてみたいと企画しました。

^{*注}セルフメディケーション：自己治療。軽い病気や怪我(けが)を医師の治療を受けることなく、買薬などを使って自分で治療すること。(大辞泉)

15時20分 休憩

15時30分 市民相談会

16時30分 閉会挨拶

本研修会参加により、「健康食品管理士」資格更新時に必要な点数5点が取得できます。特に、平成18年度に登録された方から適用されます3回/5年の必須研修会の一つとしても認められます。

管理会士会へログイン後、研修会等の開催日と単位申請から『研修会参加証明書』を印刷し、必ず持参下さい。

会場周辺地図

